

令和3年度第2学期始業式 校長からの話

おはようございます。夏休み前に「水の事故や交通事故、熱中症に気をつけましょう」というお話が先生達からありましたが、みなさんがしっかりと守ってくれたので、流山小学校の全員が、今日、無事に2学期を迎えました。

しかし、皆さんも知っているとおおり、新型コロナウイルスの病気にかかる人が、夏休み前の何倍も増えて、千葉県では8月2日から8月31日まで緊急事態宣言が出され、さらに収まらなかったで、9月12日まで延長されています。病院がいっぱいになって治療や入院が出来ず、おうちで苦しい思いをしている患者さんがいる状況もあるということです。そして、前とはちがって今のウイルスは、子どもにもかかりやすくなっているということです。

そこで、流山小のみなさんに、二つお願いをします。

一つは、「コロナに『かてます』」の合い言葉を思い出して、学校でもおうちでも、1学期以上にしっかり守ってくださいということです。

「か」・・・換気をしっかりしましょう

「て」・・・手洗いや消毒をこまめにしましょう

「ま」・・・マスク（不織布）を運動するとき以外はしっかりつけましょう。

「す」・・・すきま（人との距離）をあげましょう

（そのために人数を減らした分散登校をおこなっているのです。）

二つ目は、みんなが不安な気持ちを持っている中で、いつも以上に周りの人に優しい気持ちをもってほしいということです。学校に来たくても来られないお友達のこと、学校に来ているけれどもコロナにかかったらどうしよう、と心配でたまらないお友達のことを思いやってください。そしてもし実際にコロナにかかってしまったお友達が出たら、そっとしておいてあげることも優しさ、思いやりだと思います。

今流行しているデルタ株というウイルスは、人に感染させる力がとても強くなっているそうです。感染予防を精一杯していたとしても、感染してしまうかもしれず、誰がかかってもおかしくないのです。ですから、感染している人や感染していた人が身近にいたとしても、噂話や陰口をすることは、絶対にやめましょう。お勉強の遅れはいつでも取り返せますが、心ない言葉により傷ついた心はなかなかありません。

心優しい流山小学校のみなさんなら、こんな時、いつも以上におたがいに優しさ・思いやりをもって生活できると信じています。このことは、人のためだけでなく、みなさん自身の心をも、守ることになると思います。

さて、明日は、担任の先生方が皆さん一人一人のお話を聞く時間をとってくれます。2学期に頑張ろうと思っていることや、先生へのお願い、心配に思っていることや、夏休みに楽しかったことなど、担任の先生に聞いてほしいことを何でもお話ししてくださいね。

また、今まで通り、保健室の野元先生・春日先生や秦教頭先生も悩み事相談員としてお話を聞いてくれます。なかなか直接相談しにくい場合は、校長室の前にある相談ポストも使ってください。校長室も、お客さんや電話、会議がないときには前のドアを開けています。ドアが開いているときは、いつでもお話に来てもらって大丈夫です。

先生達みんな、流山小学校の子供達を守っていきます。今は大変なことがたくさんあると思いますが、みんなでいっしょに困難をのりこえていきましょう！